



《園長の言葉》

令和5年度 認定子ども園竜光保育園 第704号

まもなく立春を迎えますが、朝夕は吐く息もまだまだ白く、今冬において顕著である日々の寒暖の差に体も翻弄され、体調を崩しがちになります。それでも子どもたちは、寒さに負けず戸外で元気に体を動かし、様々な遊びに興じています。

さて、誰もが予想だにしていなかった先月元旦の能登半島地震ですが、生活再建やインフラ復旧にはまだまだ時間がかかるようです。改めて被災された全ての方々の平穏な日常生活が、1日でも早く戻ることを願っています。そんな中でも、被災された自治体の中にはボランティア活動の受け入れも始まったようで、少しずつ復興への足取りも見えてきましたが、先日、震災直後から昼夜を問わず人命救助等に携わっている、自衛隊の音楽隊による慰問演奏が行われ、被災された方々も隊の奏でる音色に耳を傾け、ひと時の心安らぐ時間を過ごしていたというニュースを耳にしました。現時点では根本的な救いにはならないかもしれませんが、改めて音楽には心を癒し、そこから明日への希望へと導く力がきっとあるのだらうと思った次第です。特に合奏は、私たちに感動&元気を与えてくれると思っています。現在音楽祭に向けて外部講師を招くなどして、ラストスパート中の桜組の子どもたちの演奏もしかりです。先月中旬、毎年音楽祭DVD作成のために撮影に来られた業者の方が、ある職員に「毎年音楽祭前の演奏と音楽祭当日の演奏を撮影してDVDを作成していますが、ここの保育園にはいつも感動させられるんですね。」とおっしゃったそうです。それだけ子どもたちの短期間での成長に驚きと感動を覚えたのでしょう。子どもたちの日々の頑張りを間近で見ている当園先生方や保護者の皆様なら、その感動もひとしおでしょう。子どもたちもこの大舞台を経験して自信をつけ、また一つ成長の階段を上がっていくはずです。

演奏側（子どもたち同志も含めて）と聴衆側（保護者や保育士）の《心が響き合う》音楽祭本番まであと少し、「涙腺崩壊」間違いなしのステージがきっと待っています。



カルタ取り会の様子

- 2月2日(金)節分
- 9日(木)合同礼拝
- 11日(日)北九州幼児音楽祭(桜組参加)
- 13日(火)身体測定(未満児)
- 14日(水) " (以上児)
- 15日(木)ダンス教室
- 17日(土)保育参観
- 20日(火)体操教室
- 21日(水)誕生会
- 中旬 避難訓練
- ☆3月17日(日)卒園式



《さくら組》

もうすぐ音楽祭!大きなステージでの演奏を楽しみにしながら、毎日の練習を頑張っています。保護者の方々も楽しみになさっていることでしょう。園生活も残り2ヵ月となりましたが、たくさんの楽しい思い出を作りたいと思っています。

《うめ組》

厳しい寒さが続く中、園庭には子どもたちが植えたチューリップの芽が顔を出し、もうすぐやってくる春のぬくもりが感じられるようになりました。こどもたちは文字や数字に興味をもち、カルタやトランプなどルールを守りながら楽しんでいます。今年度も残り2ヵ月となりましたが、一日一日の成長を楽しみにしながら過ごしていきたいと思っています。

《もも組》

友だちと関わりをもちながら、様々な遊びを楽しんだりお話ししたりと、お友だちの気持ちにも少しずつ気付けるようになってきています。もうすぐ進級することに期待を持たせながら、元気いっぱい楽しく過ごしていきたいと思っています。

《たんぽぽ組》

衣服の着脱やトイレなど身の回りのことに挑戦しています。お友だちとの関わりも増え、一緒に遊ぶことを楽しんでいます。寒い日が続きますが、体調に気を付けながらたくさん体を動かす遊びを取り入れ、残りの2ヵ月を楽しんで過ごしていきたいと思っています。

《すみれ1歳児組》

室内遊びでは、絵カードやシール貼り、ままごとやひも通しなど、お友だちと一緒に同じ遊びに夢中になる姿が見られるようになり、言葉のやりとりも楽しんでいます。トイレトレーニングにも意欲的で、自分でズボンやパンツを脱いでオマルに座る姿が見られるなど大きな成長を感じています。

《すみれ0歳児組》

新しいお友だちが増え、クラスもますます賑やかになってきました。子どもたちは、季節の歌などを歌うと体を動かしながら楽しんでいます。また絵本が大好きで、自分で棚から絵本を取り出して見ている姿があります。まだまだ寒い日が続き室内で過ごすことが多くなりますが、わらべうたやふれあい遊びを楽しんでいきたいと思っています。

